

# 石川県公報

令和元年12月24日（火曜日）

号 外

（第 49 号）

## 目 次

公 告  
○石川県営病院事業の決算の要領及び業務状況の公表  
(医療対策課) 1

○石川県水道用水供給事業の決算の要領及び業務状況の  
公表 (水道企業課) 10

## 公 告

### 石川県営病院事業の決算の要領及び業務状況の公表

地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第30条第7項及び第40条の2第1項後段の規定により、石川県立中央病院事業及び石川県立高松病院事業の令和元年第5回石川県議会定例会において認定された平成30年度決算の要領及び平成31年4月1日から令和元年9月30日まで（以下「上半期」という。）の業務の状況を次のとおり公表する。

令和元年12月24日

石川県知事 谷 本 正 憲

#### 第1 石川県立中央病院

##### 1 事業の概要

当院は、県内全域を医療圏とする中核病院として、一般の医療機関が対応困難な循環器医療、小児未熟児医療、救急医療及びがん医療を重点に、高度専門医療機関として重要な役割を担っています。

県民のための高度かつ専門的な医療を確保していくことが当院の使命であり、今後とも、引き続き、優れた医療従事者の確保と高度医療機器の導入をはじめとした医療体制の整備に努めていきたいと考えています。

##### (1) 診療科目及び病床数の状況

ア 診療科目 内科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、麻酔科、病理診断科、救急科、リハビリテーション科、臨床検査科、歯科及び歯科口腔外科

イ 病床数 630床

##### (2) 利用患者の状況

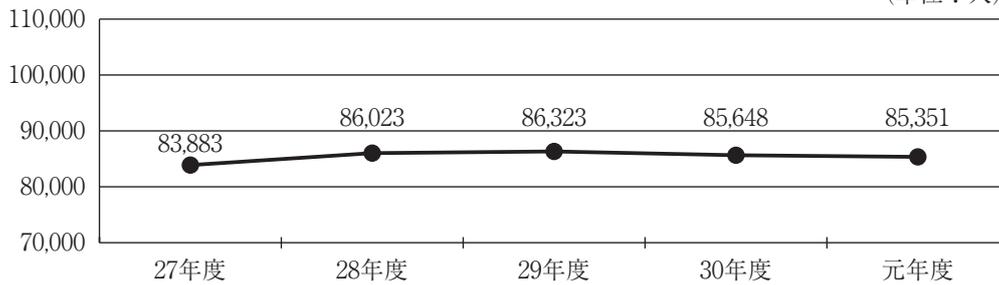
上半期における利用患者数は、入院患者延べ85,351人、外来患者延べ134,013人、計219,364人で、前年度同期と概ね同程度となりました。

区 分	入院患者数	外来患者数	計
平成31年4月	13,706 人	22,002 人	35,708 人
令和元年5月	14,149	21,975	36,124
6月	13,892	21,533	35,425
7月	14,501	23,858	38,359
8月	14,800	23,079	37,879
9月	14,303	21,566	35,869
今 期 計 A	85,351	134,013	219,364
前年度同期 B	85,648	134,273	219,921
比 較 増 減 A - B = C	△ 297	△ 260	△ 557
対前年度比率 C / B × 100	△ 0.35 %	△ 0.19 %	△ 0.25 %

## 最近5か年の上半期患者数推移

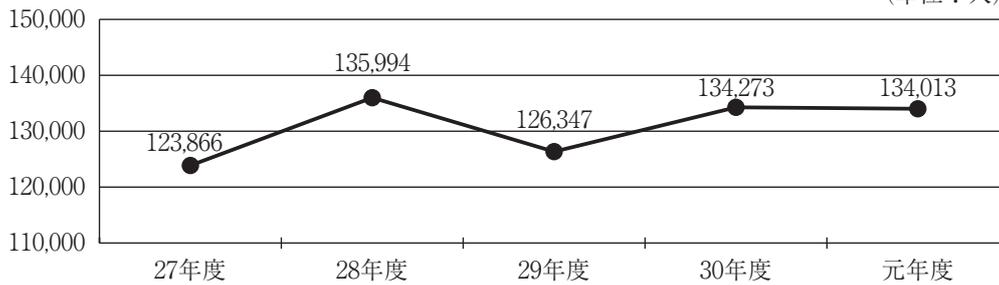
入院

(単位：人)



外来

(単位：人)



## 2 平成30年度決算状況

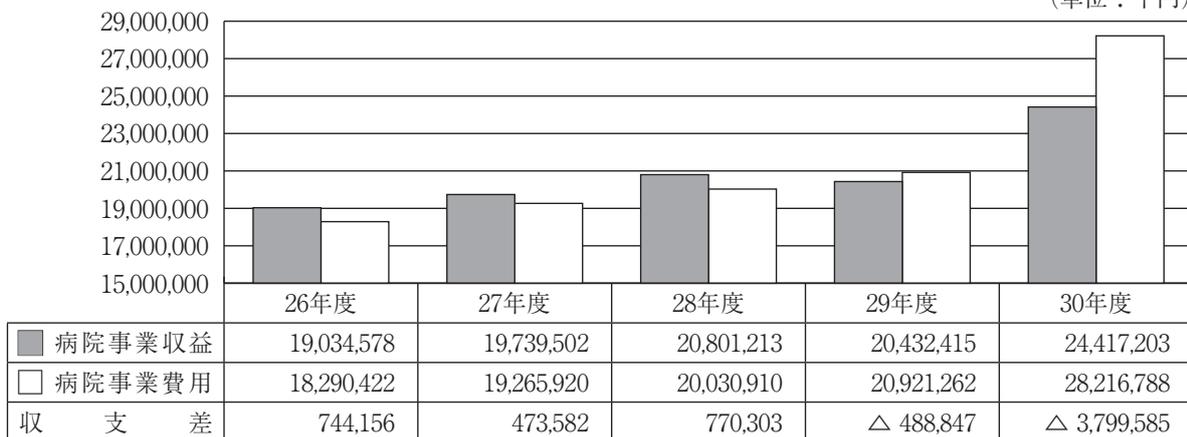
## (1) 収益的収入及び支出(税込み)

前年度に比較して、事業収益が3,984,788千円(19.50パーセント)増加し、事業費用が7,295,526千円(34.87パーセント)増加したことにより、事業収支は、前年度(▲488,847千円)と比較すると3,310,738千円減少し、3,799,585千円の赤字決算となりました。

区分	科 目	30年度 A	29年度 B	対前年度増減	
				額 A-B=C	率 C/B×100
収 入	病院事業収益	24,417,203 千円	20,432,415 千円	3,984,788 千円	19.50 %
	医業収益	20,874,318	18,987,845	1,886,473	9.94
	医業外収益	3,542,885	1,437,564	2,105,321	146.45
	特別利益	—	7,006	△ 7,006	皆減
支 出	病院事業費用	28,216,788	20,921,262	7,295,526	34.87
	医業費用	24,586,716	19,426,826	5,159,890	26.56
	医業外費用	791,859	626,083	165,776	26.48
	特別損失	2,838,213	868,353	1,969,860	226.85

## 過去5か年の収益的収支決算

(単位：千円)



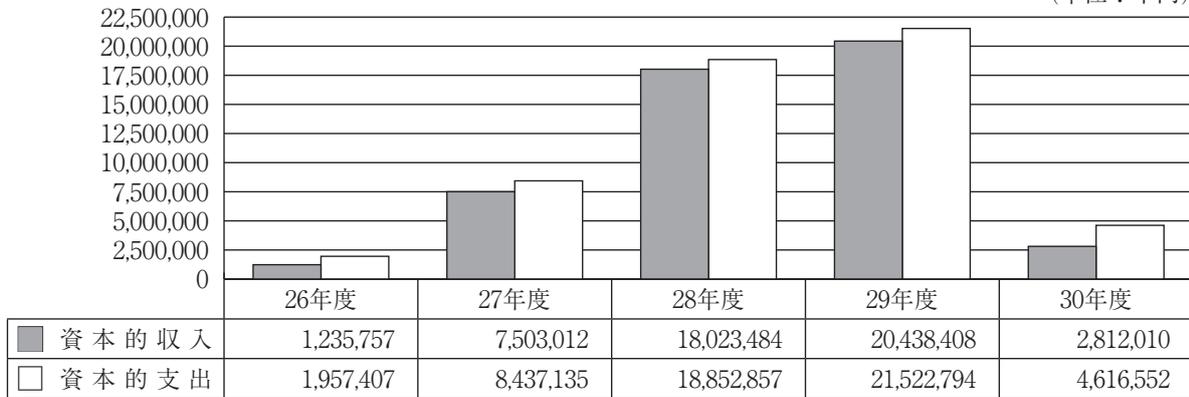
(2) 資本的収入及び支出(税込み)

病院建設改良費のうち、医療器械等備品購入に664,033千円(50.44パーセント)を、施設整備に652,324千円(49.56パーセント)を投じ、施設設備の拡充を図るとともに、新たな病院施設の整備に取り組みました。

区分	科 目	30年度 A	29年度 B	対前年度増減	
				額 A-B=C	率 C/B×100
収 入	資本的収入	2,812,010 <sup>千円</sup>	20,438,408 <sup>千円</sup>	△17,626,398 <sup>千円</sup>	△86.24%
	企業債	1,185,000	19,291,000	△18,106,000	△93.86
	他会計負担金	1,622,922	1,123,143	499,779	44.50
	固定資産売却代金	40	24,265	△24,225	△99.84
	国庫補助金	4,048	-	4,048	皆増
支 出	資本的支出	4,616,552	21,522,794	△16,906,242	△78.55
	病院建設改良費	1,316,357	19,660,965	△18,344,608	△93.30
	企業債償還金	3,300,195	1,861,829	1,438,366	77.26

過去5か年の資本的収支決算

(単位：千円)



(3) 貸借対照表

石川県立中央病院事業貸借対照表(平成31年3月31日)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 資 産	45,850,672	固 定 負 債	43,132,629
有 形 固 定 資 産	42,809,220	企 業 債	38,231,289
土 地	1,851,685	引 当 金	4,901,340
建 物	33,819,658	流 動 負 債	8,194,152
構 築 物	1,026,152	企 業 債	3,232,498
器 械 備 品	6,014,934	他 会 計 借 入 金	1,000,000
車 両	1,873	未 払 金	3,287,187
そ の 他 有 形 資 産	2,000	引 当 金	595,188
建 設 仮 勘 定	92,918	そ の 他 流 動 負 債	79,279
無 形 固 定 資 産	1,316	繰 延 収 益	1,248,049
電 話 加 入 権	1,316	長 期 前 受 金	5,819,947
投 資 そ の 他 の 資 産	3,040,136	収 益 化 累 計 額	△4,571,898
出 資 金	2,000	資 本 金	10,147,964
長 期 前 払 消 費 税	3,038,136	剰 余 金	△1,572,795
流 動 資 産	15,299,327	資 本 剰 余 金	2,000
現 金 預 金	9,191,923	受 贈 財 産 評 価 額	2,000
未 収 金	5,812,690	利 益 剰 余 金	△1,574,795

貯蔵品	168,805	当年度未処理欠損金	△ 1,574,795
前払金	107,840		
未収収益	19		
職員貸付金	18,050		
合計	61,149,999	合計	61,149,999

## 3 令和元年度予算の執行状況

上半期における予算の執行状況は、次のとおりです。

## (1) 収益的収入及び支出

区分	科目	予算額 A	上半期執行額 B	B/A×100
収入	病院事業収益	23,572,842 千円	10,721,386 千円	45.48 %
	医業収益	21,417,356	10,630,318	49.63
	医業外収益	2,155,466	91,068	4.22
	特別利益	20	—	—
支出	病院事業費用	23,631,129	9,294,260	39.33
	医業費用	23,249,638	9,257,444	39.82
	医業外費用	381,471	36,816	9.65
	特別損失	20	—	—

## (2) 資本的収入及び支出

区分	科目	予算額 A	上半期執行額 B	B/A×100
収入	資本的収入	4,113,829 千円	— 千円	— %
	企業債	2,458,000	—	—
	他会計負担金	1,655,819	—	—
	固定資産売却代金	10	—	—
支出	資本的支出	5,773,480	2,415,312	41.83
	病院建設改良費	2,478,285	799,247	32.25
	企業債償還金	3,295,195	1,616,065	49.04

※ 収益的収入及び支出 … 当該年度の経営活動に伴い発生する収入とそれに対応する費用で、その及ぼす効果は、1事業年度だけのものです。

※ 病院事業収益 … 医業収益：主に診療提供の対価としての料金  
医業外収益：国庫補助金や一般会計負担金等

※ 病院事業費用 … 医業費用：職員の給与費、薬や注射等の材料費、診療や施設の維持に必要な経費や減価償却費等

医業外費用：病院事業債等借入金の利息や消費税等

※ 資本的収入及び支出 … 将来の経営規模拡大等による施設整備、いわゆる投下資本の増減に関する取引に基づくものであり、支出の効果が長期間にわたるものです。

## (3) 主な施設整備等の状況

## ア 器械備品整備

品名	数量	取得価格	取得年月日
電子カルテ端末	8	2,423 千円	令和元年6月28日
皮膚灌流圧測定装置	1	2,074	令和元年9月13日
輸液ポンプ	30	5,506	令和元年9月24日
シリンジポンプ	5	2,431	令和元年9月24日
ウォーターパッド特定加温装置	1	2,106	令和元年9月24日

生 体 情 報 モ ニ タ	3	19,948	令和元年9月25日
電 気 手 術 器	1	6,966	令和元年9月26日

## イ 施設整備

施設整備等の内容	工事費	完成年月日
石川県立中央病院建設工事 ( 建築用井戸その3 )	49,550 <sup>千円</sup>	令和元年6月7日
石川県立中央病院建設工事 ( 歩道ルーフその1 )	189,756	令和元年7月5日
石川県立中央病院建設工事 ( 外構・造成工その4 )	52,596	令和元年7月11日
石川県立中央病院建設工事 ( 外構・電気設備その2 )	89,164	令和元年7月19日
石川県立中央病院建設工事 ( 外構・電気設備その3 )	73,753	令和元年7月19日
石川県立中央病院建設工事 ( 外構・造成工その6 )	46,710	令和元年8月5日
石川県立中央病院建設工事 ( 外構・舗装工その3 )	17,755	令和元年8月5日
石川県立中央病院建設工事 ( 外構・サイン工その3 )	9,243	令和元年8月5日
石川県立中央病院建設工事 ( 外構・舗装工その2 )	18,165	令和元年8月8日
石川県立中央病院建設工事 ( 外構・サイン工その5 )	8,494	令和元年8月8日
石川県立中央病院建設工事 ( 外構・サイン工その6 )	8,426	令和元年8月8日
石川県立中央病院建設工事 ( 外構・サイン工その4 )	7,844	令和元年8月8日
石川県立中央病院建設工事 ( 外構・造成工その3 )	55,047	令和元年8月9日
石川県立中央病院建設工事 ( 外構・造成工その5 )	51,202	令和元年8月9日
石川県立中央病院建設工事 ( 外構・舗装工その5 )	15,098	令和元年8月9日
石川県立中央病院建設工事 ( 外構・舗装工その4 )	13,456	令和元年8月9日
石川県立中央病院建設工事 ( 外構・区画線工その2 )	7,733	令和元年8月9日
石川県立中央病院建設工事 ( 外構・区画線工その1 )	7,407	令和元年8月9日
石川県立中央病院建設工事 ( 外構・造成工その8 )	53,362	令和元年9月2日
石川県立中央病院建設工事 ( 外構・造成工その7 )	49,518	令和元年9月2日

## 4 資産及び企業債等の状況

上半期における資産、企業債及び一時借入金の増減は、次のとおりです。

## (1) 資産

(単位：千円)

区 分	前年度末現在高	上 半 期		9月末現在高
		増 加 額	減 少 額	
固 定 資 産	45,850,672	830,003	—	46,680,675
流 動 資 産	15,299,327	32,736,215	36,158,076	11,877,466
計	61,149,999	33,566,218	36,158,076	58,558,141

## (2) 企業債及び一時借入金

(単位：千円)

区 分	前年度末残高	上 半 期		9月末残高
		借 入 額	償 還 額	
企 業 債	41,463,787	—	1,616,065	39,847,722
一 時 借 入 金	—	—	—	—

## 第2 石川県立高松病院

## 1 事業の概要

当院は、県内精神科医療の中核病院として、精神科患者の社会復帰のための治療及び生活指導並びに認知症患者の治療を行うとともに、精神科救急医療システムにおける基幹病院として重要な役割を担っています。

これら専門医療の一層の充実を図るため、一般会計から補助金や負担金を受け入れ、県民の医療確保に努めました。

## (1) 診療科目及び病床数の状況

ア 診療科目 精神科、眼科、耳鼻咽喉科及び歯科

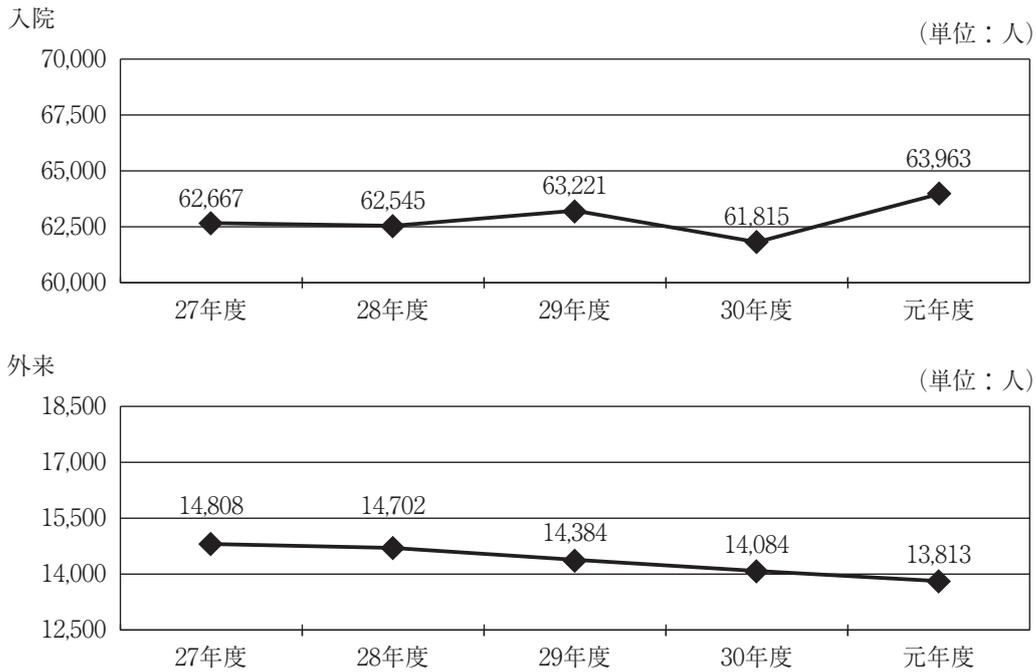
イ 病床数 400床

## (2) 利用患者の状況

上半期における利用患者数は、入院患者延べ63,963人、外来患者延べ13,813人、計77,776人で、前年度同期と比べ1,877人(2.47パーセント)の増加となりました。

区 分	入院患者数	外来患者数	計
平成31年4月	10,270 人	2,381 人	12,651 人
令和元年5月	10,857	2,262	13,119
6月	10,661	2,197	12,858
7月	10,883	2,446	13,329
8月	10,872	2,279	13,151
9月	10,420	2,248	12,668
今 期 計 A	63,963	13,813	77,776
前年度同期 B	61,815	14,084	75,899
比 較 増 減 A - B = C	2,148	△ 271	1,877
対前年度比率 C / B × 100	3.47 %	△ 1.92 %	2.47 %

最近5か年の上半期患者数推移



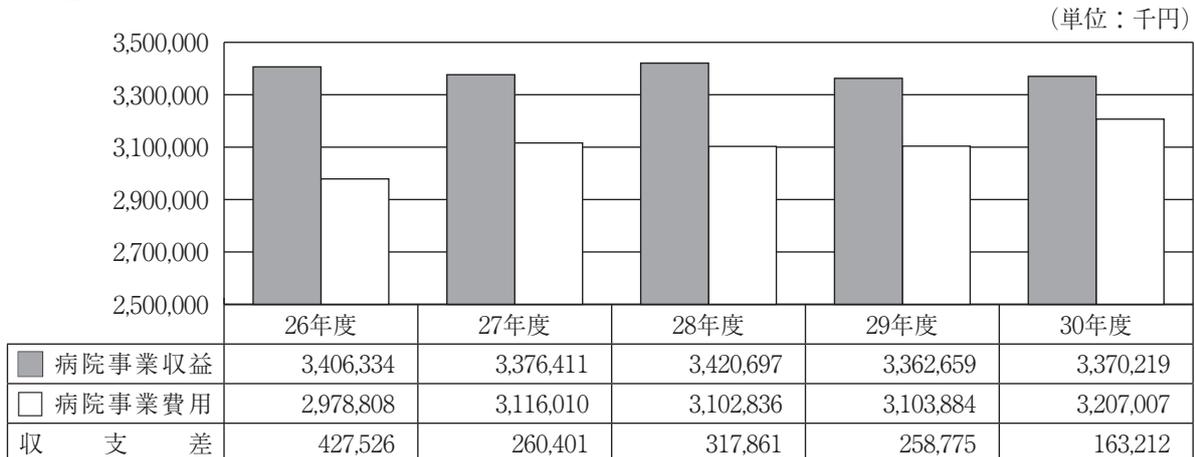
2 平成30年度決算状況

(1) 収益的収入及び支出(税込み)

前年度に比較して、事業収益が7,560千円(0.22パーセント)増加し、事業費用が103,123千円(3.32パーセント)増加したことにより、事業収支は、前年度(258,775千円)と比較すると、95,563千円減少し、163,212千円の黒字決算となりました。

区分	科 目	30年度 A	29年度 B	対前年度増減	
				額 A-B=C	率 C/B×100
収 入	病院事業収益	3,370,219 千円	3,362,659 千円	7,560 千円	0.22 %
	医業収益	2,299,113	2,305,765	△ 6,652	△ 0.29
	医業外収益	1,070,104	1,056,894	13,210	1.25
	特別利益	1,002	—	1,002	皆増
支 出	病院事業費用	3,207,007	3,103,884	103,123	3.32
	医業費用	3,127,052	3,043,609	83,443	2.74
	医業外費用	55,085	60,275	△ 5,190	△ 8.61
	特別損失	24,870	—	24,870	皆増

過去5か年の収益的収支決算



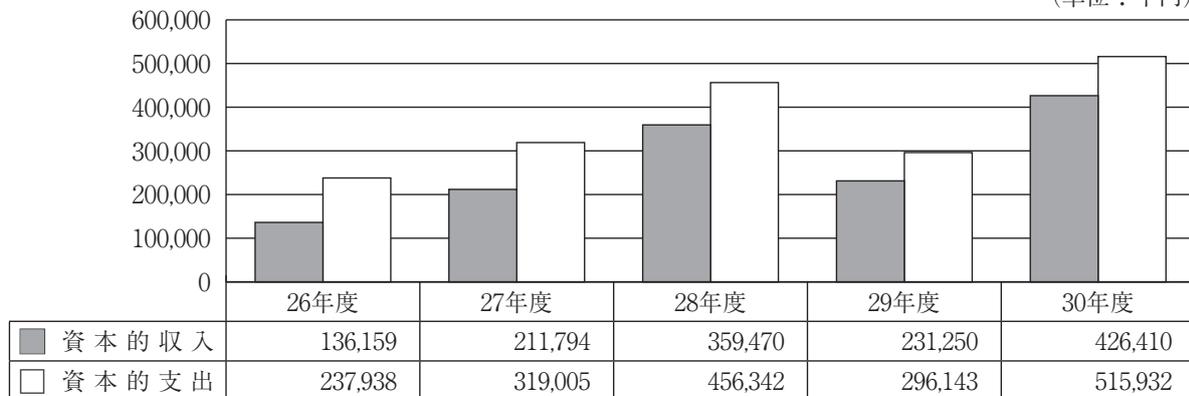
## (2) 資本的収入及び支出(税込み)

病院建設改良費のうち、医療器械等備品購入に177,607千円(59.37パーセント)を、施設整備に121,522千円(40.63パーセント)を投じ、施設設備の拡充に努めました。

区分	科 目	30年度 A	29年度 B	対前年度増減	
				額 A-B=C	率 C/B×100
収 入	資本的収入	426,410 千円	231,250 千円	195,160 千円	84.39 %
	企業債	299,000	46,000	253,000	550.00
	他会計負担金	127,410	124,452	2,958	2.38
	受贈財産評価額	—	60,798	△ 60,798	皆減
支 出	資本的支出	515,932	296,143	219,789	74.22
	病院建設改良費	299,129	66,636	232,493	348.90
	企業債償還金	216,803	229,507	△ 12,704	△ 5.54

過去5か年の資本的収支決算

(単位：千円)



## (3) 貸借対照表

石川県立高松病院事業貸借対照表(平成31年3月31日)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 資 産	2,279,772	固 定 負 債	3,424,818
有 形 固 定 資 産	2,247,492	企 業 債	1,817,885
土 地	16,641	引 当 金	1,606,933
建 物	1,733,891	流 動 負 債	1,367,520
構 築 物	36,855	企 業 債	258,924
器 械 備 品	325,675	他 会 計 借 入 金	490,000
車 両	5,726	未 払 金	448,920
建 設 仮 勘 定	128,704	引 当 金	152,127
無 形 固 定 資 産	404	そ の 他 流 動 負 債	17,549
電 話 加 入 権	404	繰 延 収 益	360,075
投 資 其 他 の 資 産	31,876	長 期 前 受 金	3,403,757
長 期 前 払 消 費 税	31,876	収 益 化 累 計 額	△ 3,043,682
流 動 資 産	5,347,014	資 本 金	1,334,989
現 金 預 金	4,898,705	剰 余 金	1,139,384
未 収 金	423,000	利 益 剰 余 金	1,139,384
貯 蔵 品	24,837	減 債 積 立 金	48,823
未 収 収 益	472	当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	1,090,561
合 計	7,626,786	合 計	7,626,786

## 3 令和元年度予算の執行状況

上半期における予算の執行状況は、次のとおりです。

## (1) 収益的収入及び支出

区分	科 目	予 算 額 A	上半期執行額 B	B/A×100
収 入	病院事業収益	3,396,277 千円	1,187,417 千円	34.96 %
	医業収益	2,287,759	1,182,621	51.69
	医業外収益	1,108,508	4,796	0.43
	特別利益	10	—	—
支 出	病院事業費用	3,347,224	1,266,150	37.83
	医業費用	3,290,840	1,249,837	37.98
	医業外費用	55,794	16,313	29.24
	特別損失	590	—	—

## (2) 資本的収入及び支出

区分	科 目	予 算 額 A	上半期執行額 B	B/A×100
収 入	資本的収入	943,696 千円	— 千円	— %
	企業債	807,000	—	—
	他会計負担金	136,686	—	—
	固定資産売却代金	10	—	—
支 出	資本的支出	1,072,784	334,463	31.18
	病院建設改良費	813,580	205,306	25.23
	企業債償還金	259,204	129,157	49.83

※ 収益的収入及び支出 … 当該年度の経営活動に伴い発生する収入とそれに対応する費用で、その及ぼす効果は、1事業年度だけのものです。

※ 病院事業収益 … 医業収益：主に診療提供の対価としての料金

医業外収益：国庫補助金や一般会計負担金等

※ 病院事業費用 … 医業費用：職員の給与費、薬や注射等の材料費、診療や施設の維持に必要な経費や減価償却費等

医業外費用：病院事業債等借入金の利息や消費税等

※ 資本的収入及び支出 … 将来の経営規模拡大等による施設整備、いわゆる投下資本の増減に関する取引に基づくものであり、支出の効果が長期間にわたるものです。

## (3) 主な施設整備等の状況

ア 器械備品整備 該当なし

イ 施設整備

施設整備等の内容	工 事 費	完 成 年 月 日
高松病院管理診療棟改築工事(社会療法棟解体)	43,848 千円	令和元年7月24日

## 4 資産及び企業債等の状況

上半期における資産、企業債及び一時借入金の増減は、次のとおりです。

## (1) 資産

(単位：千円)

区 分	前年度末現在高	上 半 期		9月末現在高
		増 加 額	減 少 額	
固 定 資 産	2,279,772	195,382	—	2,475,154
流 動 資 産	5,347,014	9,933,598	10,875,854	4,404,758
計	7,626,786	10,128,980	10,875,854	6,879,912

## (2) 企業債及び一時借入金

(単位：千円)

区 分	前年度末残高	上 半 期		9月末残高
		借 入 額	償 還 額	
企 業 債	2,076,809	—	129,157	1,947,652
一 時 借 入 金	—	—	—	—

## 石川県水道用水供給事業の決算の要領及び業務状況の公表

地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第30条第7項及び第40条の2第1項後段の規定により、石川県水道用水供給事業の令和元年第5回石川県議会定例会において認定された平成30年度決算の要領及び平成31年4月1日から令和元年9月30日まで（以下「上半期」という。）の業務の状況を次のとおり公表する。

令和元年12月24日

石川県知事 谷 本 正 憲

## 1 事業の概要

水道用水供給事業は、手取川ダムに一日最大440,000立方メートルの給水が可能な水源を確保するとともに、現在、一日最大244,000立方メートルを給水することができる施設を持ち、加賀市から七尾市に至る9市4町を対象に水道用水を供給しています。

また、県民生活の安全・安心を確保するため、送水管の二系統化事業を推進しています。

今後とも、さらなる諸経費の節減や、二系統化事業の効率的な実施など、経営の健全化に努力していきたいと考えています。

## ●事業の概要

項 目	内 容	項 目	内 容
事 業 名	手取川広域水道建設事業	給 水 区 域 (9市4町)	金沢市、七尾市、小松市、加賀市、羽咋市、かほく市、白山市、能美市、野々市市、津幡町、内灘町、宝達志水町及び中能登町
水 源	手取川水系手取川ダム		
取 水 地 点	白山市中島町地内		
浄 水 地 点	白山市白山町地内		
給 水 開 始 年 月 日	昭和55年7月1日	事 業 年 度	昭和48年度～
給 水 能 力 (1日当たり)	【440,000m <sup>3</sup> 】 244,000m <sup>3</sup>		

(注) 1 給水区域は、平成31年3月1日現在の市町です。

2 【 】は、事業の最終目標計画水量です。

## ●主な施設

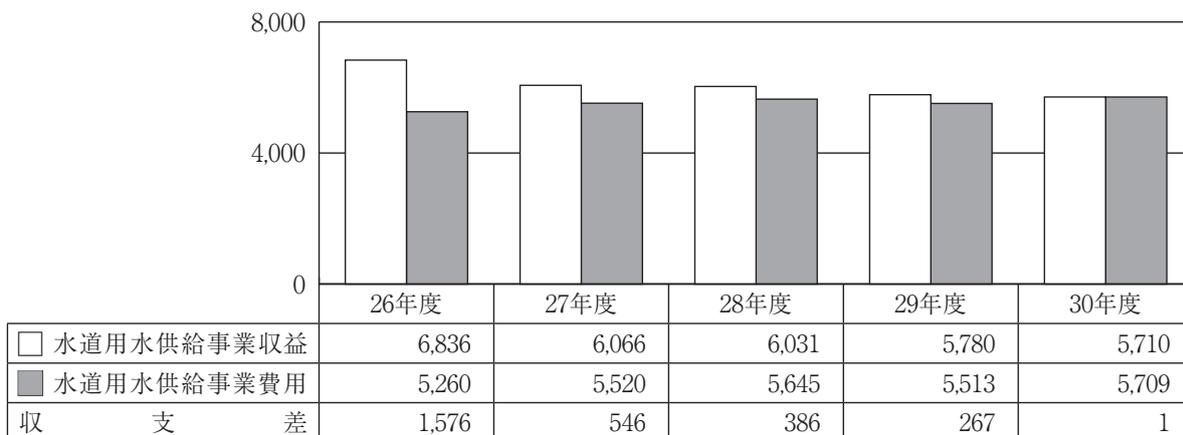
施設区分	構 造 形 式 等
貯水施設	手取川ダム(ロックフィルダム)
取水施設	取水口 沈砂池 取水ポンプ850kW 4台
導水施設	管路延長1,010m 調圧水槽
浄水施設	着水井 薬品沈でん池 急速ろ過池 管理本館ほか
送水施設	延長188km 調整池3池 水管橋39橋 ポンプ場1ヶ所

## ●年度別給水量

年度	給水量(m <sup>3</sup> )
平成26	62,849,282
27	56,740,505
28	56,867,524
29	53,899,692
30	53,538,500

●過去5箇年の収益的収支決算

(単位：百万円)



2 平成30年度決算の要領

(1) 業務の概要

平成30年度の9市4町に対する給水量は、予定の5,341万立方メートルに対し、0.2パーセント増の5,354万立方メートルとなりました。

事業収益については、対前年度比98.8パーセントの5,710,112千円となりました。

一方、事業費用は、対前年度比103.6パーセントの5,709,681千円となり、この結果、当年度純利益は431千円となりました。

(2) 経理の状況

ア 収益的収入及び支出

(消費税込み、単位：千円)

科 目	30年度 A	29年度 B	対前年度増減	
			額 A-B=C	率 C/B×100
水道用水供給事業収益	6,153,189	6,219,553	△ 66,364	△ 1.1%
営業収益	5,745,249	5,816,208	△ 70,959	△ 1.2%
営業外収益	407,940	403,345	4,595	1.1%
水道用水供給事業費用	5,827,011	5,628,628	198,383	3.5%
営業費用	5,732,125	5,504,699	227,426	4.1%
営業外費用	94,886	123,929	△ 29,043	△ 23.4%

イ 資本的収入及び支出

(消費税込み、単位：千円)

科 目	30年度 A	29年度 B	対前年度増減	
			額 A-B=C	率 C/B×100
資本的収入	3,917,806	3,895,885	21,921	0.6%
企業債	3,906,000	3,872,000	34,000	0.9%
他会計出資金	5,806	11,885	△ 6,079	△ 51.1%
他会計借入金	6,000	12,000	△ 6,000	△ 50.0%
資本的支出	7,581,441	7,383,878	197,563	2.7%
建設改良費	4,386,732	4,323,855	62,877	1.5%
企業債償還金	3,093,709	2,934,023	159,686	5.4%
他会計借入金償還金	101,000	126,000	△ 25,000	△ 19.8%

## ウ 損益計算書

自 平成30年4月1日

至 平成31年3月31日

(単位：千円)

収 益		費 用	
科 目	金 額	科 目	金 額
営 業 収 益	5,319,675	営 業 費 用	5,614,706
給 水 収 益	5,300,312	原水費、浄水費及び送水費	5,410,164
受 託 工 事 収 益	19,323	一 般 管 理 費	185,219
そ の 他 営 業 収 益	40	受 託 工 事 費	19,323
営 業 外 収 益	390,437	営 業 外 費 用	94,975
受 取 利 息 及 び 配 当 金	535	支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	94,886
他 会 計 補 助 金	287	雑 損 失	89
長 期 前 受 金 戻 入	383,152		
雑 収 益	6,463		
合 計	5,710,112	合 計	5,709,681
当 期 純 利 益			431

## エ 貸借対照表

(平成31年3月31日)

(単位：千円)

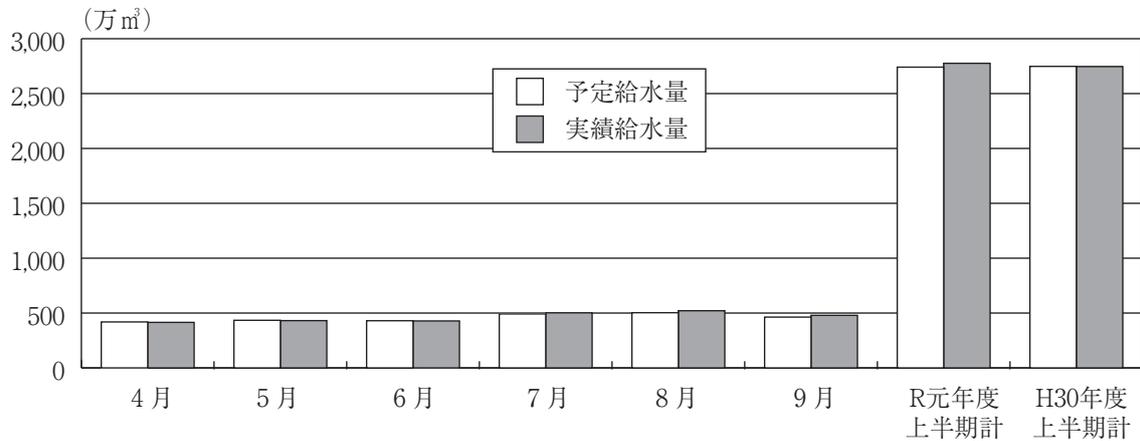
資 産		負 債 及 び 資 本	
科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 資 産	44,418,319	固 定 負 債	30,969,855
有 形 固 定 資 産	41,747,021	企 業 債	25,777,937
手取川水道用水供給事業設備	41,747,021	他 会 計 借 入 金	3,091,000
無 形 固 定 資 産	107,957	引 当 金	2,100,918
手取川水道用水供給事業設備	107,957	流 動 負 債	4,171,631
固 定 資 産 仮 勘 定	2,563,341	一 時 借 入 金	5,000
建 設 仮 勘 定	2,563,341	企 業 債	3,137,249
流 動 資 産	9,304,032	他 会 計 借 入 金	66,000
現 金 預 金	8,806,962	未 払 金	910,160
未 収 金	490,480	未 払 費 用	3,314
未 収 収 益	1	引 当 金	31,035
貯 蔵 品	6,589	そ の 他 流 動 負 債	18,873
		繰 延 収 益	1,319,613
		長 期 前 受 金	17,200,113
		長期前受金収益化累計額	△ 15,880,500
		負 債 合 計	36,461,099
		資 本 金	16,488,076
		剰 余 金	773,176
		資 本 剰 余 金	633,527
		受 贈 財 産 評 価 額	6,475
		補 助 金	627,052
		利 益 剰 余 金	139,649
		当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	139,649
		資 本 合 計	17,261,252
資 産 合 計	53,722,351	負 債 資 本 合 計	53,722,351

3 上半期における業務状況

上半期における給水状況は、予定給水量2,741万立方メートルに対し、実績給水量は、2,776万立方メートルと101.3パーセントの達成率となりました。

今後とも、受水市町の協力を得て安定した給水を行いたいと考えています。

給水量の状況（上半期）



(単位：m³)

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	上半期計
予 定 給 水 量	4,189,420	4,344,274	4,303,380	4,917,172	5,028,612	4,630,900	27,413,758
実 績 給 水 量	4,145,207	4,314,440	4,283,511	5,024,846	5,208,182	4,787,361	27,763,547
達 成 率	98.9%	99.3%	99.5%	102.2%	103.6%	103.4%	101.3%

4 上半期における予算の執行状況

(1) 収益的収入及び支出

(単位：千円)

区 分	科 目	予 算 額 A	上 半 期 執 行 額 B	執 行 率 B/A × 100
収 入	水道用水供給事業収益	6,060,930	2,969,618	49.0%
	営 業 収 益	5,754,264	2,969,401	51.6%
	営 業 外 収 益	306,666	217	0.1%
支 出	水道用水供給事業費用	5,488,054	633,178	11.5%
	営 業 費 用	5,310,171	598,696	11.3%
	営 業 外 費 用	177,883	34,482	19.4%

収入の主なものは、給水料金です。

支出の主なものは、人件費、動力費、修繕費、委託料及び企業債支払利息です。

## (2) 資本的収入及び支出

(単位：千円)

区 分	科 目	予 算 額 A	上 半 期 執 行 額 B	執 行 率 B/A × 100
収 入	資 本 的 収 入	(1,615,000)	(0)	(0.0%)
		2,020,000	0	0.0%
	企 業 債	(1,615,000)	(0)	(0.0%)
		2,020,000	0	0.0%
支 出	資 本 的 支 出	(1,733,288)	(1,610,000)	(92.9%)
		5,933,132	2,446,304	41.2%
	建 設 改 良 費	(1,733,288)	(1,610,000)	(92.9%)
		2,611,405	896,319	34.3%
	企 業 債 償 還 金	3,255,727	1,549,985	47.6%
	他 会 計 借 入 金 償 還 金	66,000	0	0.0%

( ) は、平成30年度からの繰越予算(送水施設建設改良事業費及び固定資産改良費)に係るもので、外数です。  
支出の主なもの、送水施設建設改良事業費及び企業債に係る9月定期償還分です。

## 5 資産、負債及び企業債の状況

上半期における資産、負債及び企業債の増減は、次のとおりです。

## (1) 資 産

(単位：千円)

区 分	年度当初現在高	上 半 期		9月末現在高
		増 加 額	減 少 額	
固 定 資 産	44,418,319	6,499	0	44,424,818
水道用水供給事業固定資産	41,854,978	5,114	0	41,860,092
固 定 資 産 仮 勘 定	2,563,341	1,385	0	2,564,726
流 動 資 産	9,304,031	8,620,676	8,634,696	9,290,011
計	53,722,350	8,627,175	8,634,696	53,714,829

固定資産の増加額は、固定資産改良費に係るものです。

流動資産の増減額の主なもの、預金及び未収金です。

## (2) 負 債

(単位：千円)

区 分	年度当初現在高	上 半 期		9月末現在高
		増 加 額	減 少 額	
固 定 負 債	30,969,855	0	18,890	30,950,965
流 動 負 債	4,171,631	288,932	2,561,332	1,899,231
繰 延 収 益	1,319,613	0	0	1,319,613
計	36,461,099	288,932	2,580,222	34,169,809

固定負債の減少額は、退職給付引当金に係るものです。

流動負債の増加額の主なもの、預り金、仮受消費税及び地方消費税です。

流動負債の減少額の主なもの、企業債の9月定期償還分、預り金、未払金及び未払費用です。

うち企業債

(単位：千円)

借 入 先	年度当初現在高	上 半 期		9月末現在高
		増 加 額	減 少 額	
財 務 省	26,754,645	0	1,293,992	25,460,653
地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	2,110,768	0	247,697	1,863,071
北 國 銀 行	49,773	0	8,296	41,477
計	28,915,186	0	1,549,985	27,365,201

減少額は、9月定期償還分です。